

サンプルインスタンス 概要説明(案)

平成 29 年 11 月
金融庁 総務企画局 企業開示課

はじめに

→ 添付資料について

本書の添付資料は、次の図表のとおりです。

資料名	概要
添付 1 物理ファイル一覧	サンプルインスタンスに含まれるファイルの一覧です。
添付 2 設定している DEI の情報	サンプルインスタンスに設定されている DEI 情報の一覧です。
添付 3 コンテキスト情報設定	サンプルインスタンスの報告書インスタンスに設定されているコンテキスト情報の一覧です。
添付 4 タグ設定一覧	報告書インスタンスに設定されているタグの情報の一覧です。

→ 略称

本書に記載されている略称は、『EDINET タクソノミ用語集』を参照してください。

→ 提出データ及びダウンロードデータ

サンプルインスタンスには、提出データ及びダウンロードデータが含まれています。

提出データは、実際の書類提出時に必要なファイルで構成されています。

ダウンロードデータは、実際の書類ダウンロード時に含まれるファイルで構成されています。ダウンロードデータには、提出データに加えて XBRL インスタンスファイル及び CSV ファイル（※）が含まれています。

※CSV ファイルの構成内容は、次の図表のとおりです。

No	説明	備考
1	ダウンロードデータ作成日	仮の日付が設定されています。
2	件数	
3	書類管理番号	仮の値が設定されています。
4	書類名	
5	EDINET(ファンド)コード	
6	提出者(ファンド)	

Contents

1 サンプルインスタンスの目的	1
2 2018 年版での主要な変更点	1
3 サンプルインスタンスの構成概要	2

1 サンプルインスタンスの目的

EDINET タクソノミの内容、利用方法、インスタンスの作り方等の詳細な情報については、『提出者別タクソノミ作成ガイドライン』、『報告書インスタンス作成ガイドライン』及び『報告項目及び勘定科目の取扱いに関するガイドライン』を提供しています。また、EDINET における IFRS タクソノミの利用の仕方については、『提出者別タクソノミ作成ガイドライン(IFRS 適用提出者用)』及び『報告書インスタンス作成ガイドライン(IFRS 適用提出者用)』を提供しています。

サンプルインスタンスの目的は、具体例を提示することにより、これらのガイドラインの理解を容易かつ正確なものとすることにあります。

サンプルインスタンスにおける開示例は、可能な限り開示規則及び開示慣行に準拠したものをを用いるようにしています。しかし、サンプルインスタンスは、XBRL データ作成上の技術的論点を主目的にしており、開示慣行そのものについて規範を提供するものではない点には注意してください。

2 2018 年版での主要な変更点

2018 年版サンプルインスタンスでの主要な変更点は次のとおりです。

- 2018 年版 EDINET タクソノミで変更対象となるタクソノミ（財務諸表本表タクソノミ、開示府令タクソノミ及び特定有価証券開示府令タクソノミ）に係るサンプル（No 1～9、11～15 及び 21～23）について、年月日の記載の更新、namespace 変更等の形式的変更
- 定義リンク（ディメンション）の設定において、インスタンス値を設定しないドメイン又はメンバーに usable 属性「false」をサンプル（No 1～3、5、7 及び 21）に設定（提出者別タクソノミ作成ガイドライン新旧対照表を参照）

3 サンプルインスタンスの構成概要

サンプルインスタンスとして、提出者別タクソミ及び報告書インスタンスを用意しています。用意されているサンプルインスタンスごとの具体的な構成については、次の図表を参照してください。

図表 3-1 サンプルインスタンスが表現する報告書の構成概要

No	対象様式	財務諸表本表の特徴	会計期間の種類	別記事業	備考
●開示府令タクソミ(及び財務諸表本表タクソミ)					
1	有価証券届出書 第二号様式 (通常方式)	連結 (1計算書方式)	通期	一般商工業	繰り返し項目を含む。 四半期経過後の書類 を想定する。
2	有価証券報告書 第三号様式	連結 (2計算書方式)	通期	一般商工業	
3	有価証券報告書 第三号様式	IFRS 連結 (2計算書方式)	通期	一般商工業	連結財務諸表本表、 連結注記事項等に IFRS タクソミを利用 する。
4	四半期報告書 第四号の三様式	連結 (2計算書方式)	第1四半期	一般商工業	
5	四半期報告書 第四号の三様式	連結 (1計算書方式)	第2四半期	銀行業	
6	四半期報告書 第四号の三様式	個別のみ	第3四半期	建設業	
7	半期報告書 第五号様式	連結 (2計算書方式)	中間期	一般商工業	
8	発行登録書 第十一号様式(株券、 社債券等)	-	-	-	
9	発行登録追補書類 第十二号様式(株券、 社債券等)	-	-	-	
●臨時報告書タクソミ					
10	臨時報告書 第五号の三様式	-	-	-	
●特定有価証券開示府令タクソミ(及び財務諸表本表タクソミ)					
11	有価証券届出書 第四号様式(内国投 資信託受益証券)	個別のみ	通期	投資信託 受益証券	シリーズファンドを対 象とする。
12	有価証券報告書【みな し有価証券届出書】 第六号の七及び第七 号様式(内国投資信 託受益証券)	個別のみ	通期	投資信託 受益証券	シリーズファンドを対 象とする。 第七号様式の場合は こちらを参考とする。
13	半期報告書【みなし訂 正有価証券届出書】 第十号様式(内国投資 信託受益証券)	個別のみ	中間期	投資信託 受益証券	シリーズファンドでは なく、No.12 との内容 の連続性はない。

3 サンプルインスタンスの構成概要

No	対象様式	財務諸表本表 の特徴	会計期間の 種類	別記事業	備考
14	発行登録書 第十五号様式（内国 投資証券）	-	-	-	
15	発行登録追補書類 第二十一号様式	-	-	-	
●特定有価証券臨時報告書タクソミ					
16	臨時報告書 様式なし 内国特定有 価証券	-	-	-	
●自社株公開買付タクソミ					
17	公開買付届出書 第二号様式	-	-	-	
18	公開買付報告書 第四号様式	-	-	-	
●大量保有タクソミ					
19	大量保有報告書 第一号様式	-	-	-	
●内部統制タクソミ					
20	内部統制報告書 第一号様式	-	-	-	
●訂正報告書					
21	訂正報告書	-	-	-	訂正対象書類は No.2 「有価証券報告書 第 三号様式」とする。
22	訂正有価証券届出書	-	-	-	No.12 に対して販売会 社の追加を行ったも の。
23	訂正有価証券報告書 【みなし訂正有価証券 届出書】	-	-	-	No.12 に対して No.22 の提出後に有価証券 報告書部分の誤謬を 訂正したもの。

※IFRS 財務諸表の XBRL データは日本語ラベルを参照していません。2018 年版（意見募集後の確定版）にて日本語ラベルを参照するように修正する予定です。

各サンプルインスタンスの設定のうち、表示内容については、各サンプルのインライン XBRL ファイルをブラウザで参照してください。

その他の各設定については、「はじめに」の添付資料を参照してください。

